



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 孝久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 横田 祐一 TEL 03-5462-8224
経営企画部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	21,333	△8.5	480	△55.0	1,027	△41.0	787	△42.4
2023年3月期第2四半期	23,313	1.1	1,069	△38.9	1,740	△10.0	1,367	20.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,181百万円 (△41.8%) 2023年3月期第2四半期 3,750百万円 (81.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	83.71	—
2023年3月期第2四半期	145.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	63,205	34,910	52.1
2023年3月期	61,838	33,086	50.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 32,926百万円 2023年3月期 31,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	△0.0	800	△36.6	1,300	△31.7	900	170.8	95.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	9,419,659株	2023年3月期	9,406,826株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	7,205株	2023年3月期	7,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	9,405,147株	2023年3月期2Q	9,392,414株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2023年5月12日公表の通期連結業績予想を修正しております。
2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
決算補足説明資料については、2023年11月8日に当社ホームページに掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、利上げによるインフレ抑制策の継続や、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、原燃料価格の高止まり、中国経済における回復ペースの鈍化等、引き続き先行きの不透明な状況にあります。

当社グループの事業では、電子・機能製品は、昨年度後半からのエレクトロニクス市況低迷により、半導体及び電子部品向け製品の出荷が減少しました。フィルム・シート製品は、米国でのグラフィック向け製品の流通在庫消化が遅れ出荷が減少も、欧米や中国での自動車販売台数の回復により、ナンバープレート向け製品の出荷が増加しました。建材関連は、原材料価格の変動に応じた価格改定と固定費抑制により、収支が改善しました。エンジニアリングは、グループ会社を含めた工事案件の受注が減少しました。

このような状況のもと、全体として原燃料価格の高止まりの影響もあり、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は前年同期比1,979百万円(8.5%)減の21,333百万円、営業利益は前年同期比588百万円(55.0%)減の480百万円、経常利益は前年同期比712百万円(41.0%)減の1,027百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比580百万円(42.4%)減の787百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子・機能製品)

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、異常気象がもたらす多雨の影響により発生する病害から、農作物を守る農薬向け原料の出荷が増加したものの、昨年度後半からのエレクトロニクス市況低迷により、半導体及び電子部品向け製品の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。機能樹脂は、液晶パネル関連市況の回復力は弱いものの流通在庫の消化が進み、光学関連分野向け粘・接着剤の出荷が増加したほか、高付加価値品の出荷率が拡大したことにより、損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。電子素材は、パソコンやサーバー、通信機器などの電子部品向け高付加価値品の出荷減少に加え、昨年度後半からの半導体市況の低迷により、半導体用金型クリーニング材の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比1,526百万円(15.5%)減の8,323百万円、セグメント利益は前年同期比720百万円(65.2%)減の384百万円となりました。

(フィルム・シート製品)

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、世界的な自動車生産台数は回復も流通在庫の消化が遅れており、自動車向け製品の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。ステッカーは、ブラジルとインドネシアでの二輪車生産台数の増加により、二輪車向け製品の出荷が増加したものの、ベトナムでの二輪車生産台数の減少により、二輪車向け3Dエンブレムの出荷が減少し、前年同期比増収減益となりました。再帰反射シートは、米国でのグラフィック向け製品の流通在庫消化が遅れ、出荷が減少したものの、欧米や中国での自動車販売台数の回復により、ナンバープレート向け製品の出荷が増加し、前年同期比減収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比251百万円(2.8%)減の8,601百万円、セグメント利益は前年同期比48百万円(16.8%)増の341百万円となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用押出成形品や住宅用アルミ建材、高強度・高機能手摺などです。

住宅着工戸数の減少によりアルミ建材の売上が減少し、当セグメントの売上高は前年同期比384百万円(9.9%)減の3,499百万円となりましたが、セグメント利益は原材料価格の変動に応じた価格改定と、固定費の抑制などにより前年同期比106百万円(260.3%)増の147百万円となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などです。

グループ会社向け工事案件の減少により、売上が減少したことに加え、製鉄分野向け工事案件は増加したものの、コスト増により損益へマイナスに影響し、当セグメントの売上高は前年同期比571百万円(34.7%)減の1,075百万円、セグメント損失は127百万円(前年同期は104百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比1,367百万円増加し、63,205百万円となりました。

このうち、流動資産は、現金及び預金や棚卸資産の増加などにより、前期末比1,400百万円増加し、35,046百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の売却などにより、前期末比33百万円減少し、28,158百万円となりました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前期末比457百万円減少し、28,294百万円となりました。

このうち、流動負債は、納税による未払法人税等の減少などがあったものの、短期借入金の増加により、前期末比905百万円増加し、17,775百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期末比1,362百万円減少し、10,519百万円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比791百万円増加し、12,652百万円となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比1,824百万円増加し、34,910百万円となりました。

このうち、株主資本は、前期末比476百万円増加し、24,266百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円安に伴う為替換算調整勘定の増加などにより、前期末比1,218百万円増加し、8,660百万円となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の50.5%から1.6ポイント改善し、52.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1,476百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは2,108百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フロー（営業活動と投資活動による各キャッシュ・フローの合計）は、631百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは415百万円の収入となりました。この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末比411百万円増加して、10,232百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益の減少などにより、前年同期比977百万円収入が減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却による収入の増加などがありましたが、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、前年同期比567百万円支出が増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入れによる収入が増加したことなどにより、415百万円の収入（前年同期は1,887百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの今後の見通しにつきましては、半導体市況及びエレクトロニクス市況回復の遅れにより、電子・機能製品の出荷が減少することなどが見込まれます。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

内容につきましては、本日（2023年11月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2024年3月期 通期連結業績予想数値（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月12日発表)	48,500	1,500	1,600	1,400	149円00銭
今回修正予想(B)	44,000	800	1,300	900	95円69銭
増減額(B-A)	△4,500	△700	△300	△500	—
増減率(%)	△9.3	△46.7	△18.8	△35.7	—
前期実績 (2023年3月期)	44,008	1,261	1,902	332	35円37銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,906	11,611
受取手形、売掛金及び契約資産	12,211	12,629
商品及び製品	5,017	5,089
仕掛品	1,884	2,131
原材料及び貯蔵品	3,053	2,999
その他	738	788
貸倒引当金	△165	△203
流動資産合計	33,645	35,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,441	6,376
機械装置及び運搬具（純額）	3,850	3,789
土地	10,707	10,812
その他（純額）	4,586	5,171
有形固定資産合計	25,585	26,149
無形固定資産	708	683
投資その他の資産		
その他	1,967	1,394
貸倒引当金	△69	△69
投資その他の資産合計	1,898	1,325
固定資産合計	28,192	28,158
資産合計	61,838	63,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,912	5,909
短期借入金	6,466	8,696
未払法人税等	409	230
賞与引当金	612	615
役員賞与引当金	31	10
その他	3,436	2,313
流動負債合計	16,869	17,775
固定負債		
長期借入金	4,994	3,589
退職給付に係る負債	3,715	3,807
役員退職慰労引当金	18	20
再評価に係る繰延税金負債	2,411	2,411
その他	742	690
固定負債合計	11,882	10,519
負債合計	28,751	28,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,789	7,797
資本剰余金	3,103	3,112
利益剰余金	12,909	13,368
自己株式	△12	△12
株主資本合計	23,789	24,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177	45
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	5,342	5,342
為替換算調整勘定	2,146	3,482
退職給付に係る調整累計額	△224	△208
その他の包括利益累計額合計	7,441	8,660
非支配株主持分	1,854	1,984
純資産合計	33,086	34,910
負債純資産合計	61,838	63,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	23,313	21,333
売上原価	16,482	15,093
売上総利益	6,830	6,239
販売費及び一般管理費	5,761	5,758
営業利益	1,069	480
営業外収益		
受取利息	60	107
受取配当金	34	14
為替差益	532	426
その他	173	125
営業外収益合計	801	673
営業外費用		
支払利息	48	36
売電費用	34	32
その他	47	58
営業外費用合計	130	127
経常利益	1,740	1,027
特別利益		
投資有価証券売却益	—	206
特別利益合計	—	206
特別損失		
固定資産除却損	19	—
投資有価証券評価損	61	—
特別損失合計	80	—
税金等調整前四半期純利益	1,659	1,233
法人税、住民税及び事業税	325	254
法人税等調整額	△88	94
法人税等合計	237	349
四半期純利益	1,422	884
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	97
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,367	787

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,422	884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△122
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	2,329	1,402
退職給付に係る調整額	14	16
その他の包括利益合計	2,328	1,296
四半期包括利益	3,750	2,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,568	2,006
非支配株主に係る四半期包括利益	181	174

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,659	1,233
減価償却費	1,013	969
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	53	51
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21	△21
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31	23
受取利息及び受取配当金	△95	△121
支払利息	48	36
固定資産除却損	19	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△206
投資有価証券評価損益 (△は益)	61	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,728	△105
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△911	218
仕入債務の増減額 (△は減少)	△485	△214
その他	△135	△56
小計	3,004	1,810
利息及び配当金の受取額	122	124
利息の支払額	△47	△36
法人税等の支払額	△625	△422
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,453	1,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△481	△910
定期預金の払戻による収入	385	750
有形固定資産の取得による支出	△1,447	△2,410
有形固定資産の売却による収入	12	0
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	469
その他	△9	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,540	△2,108
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	719	2,600
長期借入金の返済による支出	△2,235	△1,775
配当金の支払額	△281	△328
その他	△89	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,887	415
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,122	627
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	147	411
現金及び現金同等物の期首残高	10,838	9,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,986	10,232

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,824	8,851	3,881	755	23,313	—	23,313
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25	0	2	891	920	△920	—
計	9,849	8,852	3,884	1,646	24,233	△920	23,313
セグメント利益又は 損失(△)	1,105	292	41	△104	1,332	△263	1,069

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,296	8,601	3,492	942	21,333	—	21,333
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	—	7	132	166	△166	—
計	8,323	8,601	3,499	1,075	21,500	△166	21,333
セグメント利益又は 損失(△)	384	341	147	△127	746	△265	480

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。